

## 令和2年度宮津市6月補正予算(案)の概要

会 計		補正前予算額	補正予算額	計	対前年同期比	
					伸 率	R元(6月補正後)
		千円	千円	千円	%	千円
一 般 会 計		13,135,322	4,100	13,139,422	△3.1	13,563,574
特別 会計	土地建物造成事業	9,230	138,420	147,650	△14.4	172,515
	そ の 他	5,551,371		5,551,371	△19.1	6,864,238
	計	5,560,601	138,420	5,699,021	△19.0	7,036,753
公 営 企 業 会 計		3,069,402		3,069,402	170.1	1,136,533
合 計		21,765,325	142,520	21,907,845	0.8	21,736,860

### <6月補正予算(案)の概要>

- 一般会計 : 由良地区における公共交通空白地有償運送の実施に向けた準備経費及び京都府の事業採択を受け、国分地区における治山事業に係る経費を計上するもの。
- 特別会計 : 令和元年度収支に赤字が見込まれるため、令和2年度歳入の繰上充用措置を行うもの。  
(土地建物造成事業特別会計)

令和2年度一般会計歳入歳出補正予算【6月補正・第3号】

歳 入		(単位：千円)			
款	区 分	補正前の 予算額	補 正 予算額	補正後の 予算額	備 考
1	市 税	2,542,716		2,542,716	
2	地 方 譲 与 税	82,100		82,100	
3	利 子 割 交 付 金	2,100		2,100	
4	配 当 割 交 付 金	12,600		12,600	
5	株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	6,600		6,600	
6	法 人 事 業 税 交 付 金	7,900		7,900	
7	地 方 消 費 税 交 付 金	424,800		424,800	
8	ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	7,000		7,000	
9	環 境 性 能 割 交 付 金	12,200		12,200	
10	地 方 特 例 交 付 金	4,600		4,600	
11	地 方 交 付 税	3,860,000		3,860,000	
12	交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	2,400		2,400	
13	分 担 金 及 び 負 担 金	98,985		98,985	
14	使 用 料 及 び 手 数 料	284,448		284,448	
15	国 庫 支 出 金	3,014,510		3,014,510	
16	府 支 出 金	951,069	3,500	954,569	災害に強い森づくり事業委託金
17	財 産 収 入	58,354		58,354	
18	寄 附 金	121,000		121,000	
19	繰 入 金	184,423	600	185,023	財政調整基金繰入金
20	繰 越 金	1		1	
21	諸 収 入	163,827		163,827	
22	市 債	1,293,689		1,293,689	
歳 入 合 計		13,135,322	4,100	13,139,422	

歳 出		(単位：千円)			
款	区 分	補正前の 予算額	補 正 予算額	補正後の 予算額	備 考
1	議 会 費	125,781		125,781	
2	総 務 費	1,713,366	600	1,713,966	公共交通空白地有償運送支援事業
3	民 生 費	5,056,626		5,056,626	
4	衛 生 費	1,361,932		1,361,932	
5	労 働 費	2,985		2,985	
6	農 林 水 産 業 費	373,132	3,500	376,632	災害に強い森づくり事業
7	商 工 費	259,272		259,272	
8	土 木 費	1,347,913		1,347,913	
9	消 防 費	438,606		438,606	
10	教 育 費	1,056,204		1,056,204	
11	災 害 復 旧 費	101,000		101,000	
12	公 債 費	1,290,426		1,290,426	
13	予 備 費	8,079		8,079	
歳 出 合 計		13,135,322	4,100	13,139,422	

# 令和2年度 宮津市6月補正予算(案) 主要事業の概要

※事業の番号に〇がついているものは、「令和2年度6月補正予算 事業等説明資料」での説明があるもの。

## ■一般会計に係る補正

	事業名	令和元年度 最終予算額	令和2年度 既決予算額	予算額	財源内訳		事業の概要	課名
					特定財源	一般財源		
<b>■「安全・安心で健やかな」暮らしの実現</b>								
	地域生活を支える交通対策							
1	充実 公共交通空白地有償運送支援事業	677	7,706	600		600	◆由良地区の公共交通空白地有償運送に係る準備経費 ・実施団体への準備経費支援（備品購入、研修経費等） ・使用車両借上料	企画課
2	新規 災害に強い森づくり事業	—	—	3,500	府 3,500	0	◆国分地区（仏川）における治山事業 【全体計画】R2～3年度 R2：森林整備（間伐等）、測量設計等 R3：治山ダム整備等	農林水産課

■翌年度歳入の繰上充用を行うもの(地方自治法施行令第166条の2)

事業名	令和元年度 最終予算額	令和2年度 既決予算額	予算額	財源内訳		事業の概要	課名
				特定財源	一般財源		
土地建物造成事業特別会計	172,515	9,230	138,420	事業収入 138,420	0	◆令和元年度収支に赤字が見込まれるため、令和2年度歳入を令和元年度の歳入不足に充当するもの ※繰上充用額142,358千円	企画課

令和元年度会計別決算見込調書 (今回補正分)

(単位：千円)

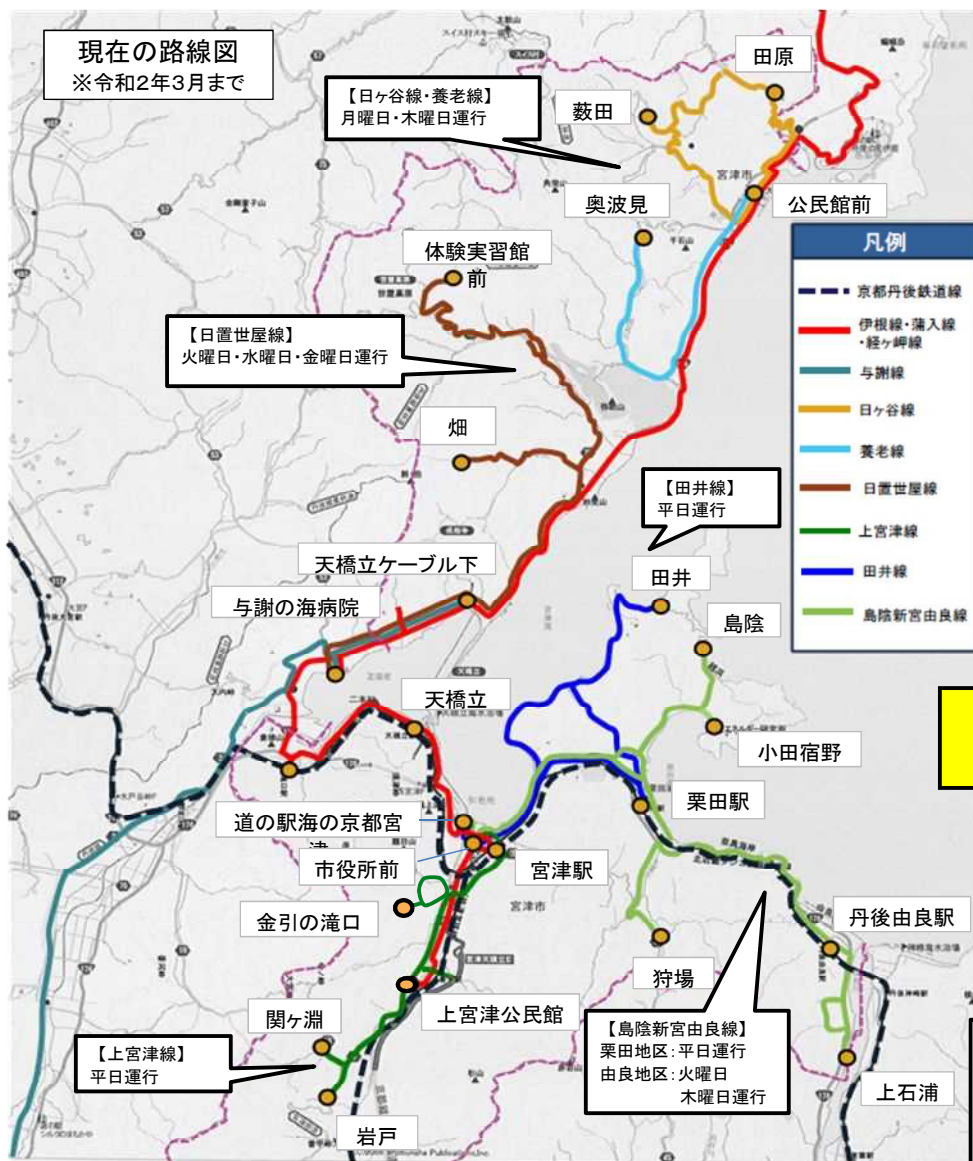
		歳入	歳出	歳入歳出 差引額	翌年度へ繰越 すべき財源	実質収支	前年度 実質収支	単年度収支
特別会計	土地建物造成事業	22,877	165,235	△ 142,358		△ 142,358	△ 158,569	16,211

事業名	地域生活を支える交通対策（公共交通空白地有償運送支援事業）	充実	補正予算額	財 源 内 訳																			
				国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源															
背景・経緯	・H29.10 宮津与謝エリア上限200円バス本運行開始 ・H30.10 丹後海陸交通(株)から、運転手不足のため枝線6路線からの運行撤退の申入れ ・H31.4 スクールバス一般混乗型運行路線、枝線6路線の再編を行い運行 ・R元.7 R2以降の移動手段確保に向け、住民全体の公共交通空白地有償運送の協議 ・R2.4 上宮津線、養老線、日ヶ谷線を廃止。新たに地域主体による運行を開始		600					600															
			(参考)補正後予算額	特定財源の内訳																			
補正理由 及び 目的・目標	交通弱者を中心とした地域住民の移動手段を確保するため、由良地域において公共交通空白地有償運送事業を10月から実施する協議が整ったことから、事前準備を進めるもの。		8,306																				
			(参考)前年度予算額	677																			
事業概要	<p><b>■貸与車両導入費 210千円</b> 公共交通空白地有償運送事業に用いる車両を市が導入し、運行主体(地域)へ貸与 ・車両リース料(1台×7月分) ※9月導入予定車両(軽自動車)</p> <p><b>■公共交通空白地有償運送支援補助金 390千円</b> 運行開始までに運行主体(地域)が行う準備経費への支援 ・対象経費：ボランティア研修受講経費、アルコールチェッカー等備品購入費など</p> <p>※市は、準備経費及び運行経費(一部基準あり)から運賃収入を差引いた額を支援 ※今回は準備経費支援を予算化するもの(運行経費支援は9月補正予定)</p> <p><b>【参考】</b> ○枝線廃止に伴う代替手段に関する地域の状況</p> <table border="1"> <tr> <td>上宮津</td> <td>上宮津有償運送運営協議会が公共交通空白地有償運送(区域運行デマンド型)を実施</td> <td>R2.4.1 運行開始</td> </tr> <tr> <td>養老・日ヶ谷</td> <td>橋北移送サービス運営協議会が公共交通空白地有償運送(ドアtoドアデマンド型)を実施</td> <td></td> </tr> <tr> <td>由良</td> <td>由良有償運送運営協議会が公共交通空白地有償運送(区域運行デマンド型)を実施</td> <td>R2.10.1 運行開始予定</td> </tr> <tr> <td>栗田</td> <td>R2.10再編に向け調整中(栗田自治連及び丹後海陸交通(株)等と調整中)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>世屋</td> <td>R2.10再編に向け調整中(世屋自治連等と調整中)</td> <td></td> </tr> </table> <p>○公共交通空白地有償運送 道路運送法施行規則第49条第2号に掲げる運行形態で、地域の住民が主体となって有償で運送を行うもの。</p>	上宮津	上宮津有償運送運営協議会が公共交通空白地有償運送(区域運行デマンド型)を実施	R2.4.1 運行開始	養老・日ヶ谷	橋北移送サービス運営協議会が公共交通空白地有償運送(ドアtoドアデマンド型)を実施		由良	由良有償運送運営協議会が公共交通空白地有償運送(区域運行デマンド型)を実施	R2.10.1 運行開始予定	栗田	R2.10再編に向け調整中(栗田自治連及び丹後海陸交通(株)等と調整中)		世屋	R2.10再編に向け調整中(世屋自治連等と調整中)			ビジョン 重点戦略	定住促進戦略				
		上宮津	上宮津有償運送運営協議会が公共交通空白地有償運送(区域運行デマンド型)を実施	R2.4.1 運行開始																			
		養老・日ヶ谷	橋北移送サービス運営協議会が公共交通空白地有償運送(ドアtoドアデマンド型)を実施																				
		由良	由良有償運送運営協議会が公共交通空白地有償運送(区域運行デマンド型)を実施	R2.10.1 運行開始予定																			
		栗田	R2.10再編に向け調整中(栗田自治連及び丹後海陸交通(株)等と調整中)																				
		世屋	R2.10再編に向け調整中(世屋自治連等と調整中)																				
		ビジョン 基本施策	暮らしの基盤の整備																				
総合戦略 政 策	時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する																						
【みやづビジョン2011・まち・ひと・しごと創生総合戦略以外の計画】																							
			期待される 効果等	<p>■市民参加の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民の代表、事業者等で構成する。地域公共交通会議において、ダイヤ、運賃、路線等について協議</li> <li>・住民主体による公共交通空白地有償運送を実施。</li> </ul> <p>■期待される効果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・買物通院等移動の確保</li> <li>・利用者拡大による健全な公共交通の維持</li> </ul> <p>[宮津市まち・ひと・しごと創生総合戦略KPI]</p> <p>①200円バス利用者数 R2:35万人(H30:33万人) ②公共交通空白地 R2:0集落(H30:4集落)</p> <p>※公共交通空白地有償運送を含む。</p>																			
			担当部署	企画財政部企画課 企画政策係		45-1664	1																

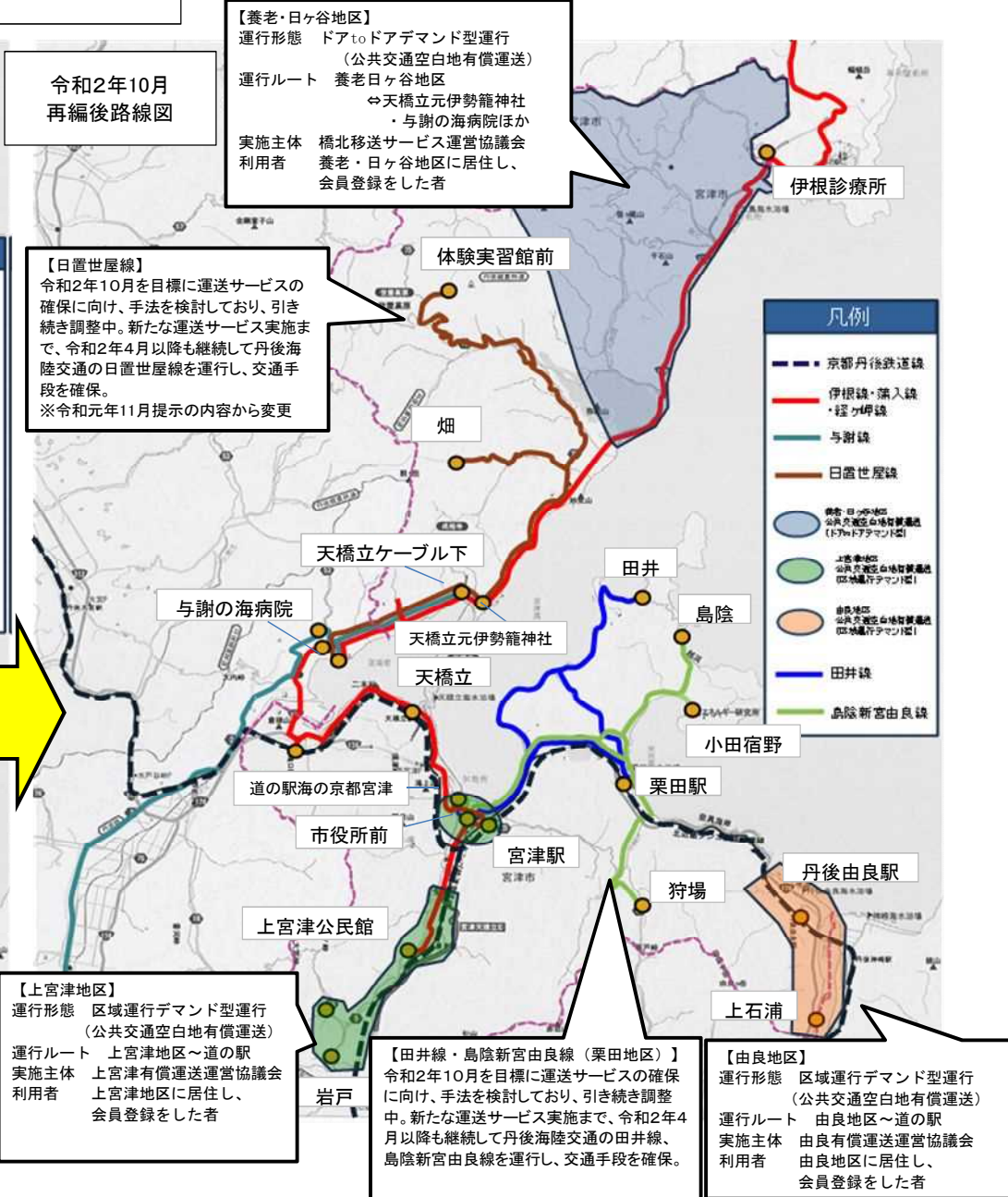
参考

### 宮津市内路線バス再編図

現在の路線図  
※令和2年3月まで



令和2年10月  
再編後路線図



【養老・日ヶ谷地区】  
運行形態 ドアtoドアデマンド型運行  
(公共交通空白地有償運送)  
運行ルート 養老日ヶ谷地区  
⇨天橋立元伊勢籠神社  
・与謝の海病院ほか  
実施主体 橋北移送サービス運営協議会  
利用者 養老・日ヶ谷地区に居住し、  
会員登録をした者

【日置世屋線】  
令和2年10月を目標に運送サービスの  
確保に向け、手法を検討しており、引き  
続き調整中。新たな運送サービス実施ま  
で、令和2年4月以降も継続して丹後海  
陸交通の日置世屋線を運行し、交通手  
段を確保。  
※令和元年11月提示の内容から変更

【上宮津地区】  
運行形態 区域運行デマンド型運行  
(公共交通空白地有償運送)  
運行ルート 上宮津地区～道の駅  
実施主体 上宮津有償運送運営協議会  
利用者 上宮津地区に居住し、  
会員登録をした者

【田井線・島陰新宮由良線(栗田地区)】  
令和2年10月を目標に運送サービスの確保  
に向け、手法を検討しており、引き続き調整  
中。新たな運送サービス実施まで、令和2年4  
月以降も継続して丹後海陸交通の田井線、  
島陰新宮由良線を運行し、交通手段を確保。




【由良地区】  
運行形態 区域運行デマンド型運行  
(公共交通空白地有償運送)  
運行ルート 由良地区～道の駅  
実施主体 由良有償運送運営協議会  
利用者 由良地区に居住し、  
会員登録をした者

凡例

- 京都丹後鉄道線
- 伊根線・瀨入線・経ヶ岬線
- 与謝線
- 日ヶ谷線
- 養老線
- 日置世屋線
- 上宮津線
- 田井線
- 島陰新宮由良線

凡例

- 京都丹後鉄道線
- 伊根線・瀨入線・経ヶ岬線
- 与謝線
- 日置世屋線
- 養老・日ヶ谷地区  
公共交通空白地有償運送  
(ドアtoドアデマンド型)
- 上宮津地区  
公共交通空白地有償運送  
(区域運行デマンド型)
- 由良地区  
公共交通空白地有償運送  
(区域運行デマンド型)
- 田井線
- 島陰新宮由良線

事業名	災害に強い森づくり事業【治山事業】	新規	補正予算額	財 源 内 訳				
				国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
背景・経緯	<ul style="list-style-type: none"> <li>・台風23号(H16.10)、集中豪雨(H20.7、H30.7)等により国分地区仏川・三谷川流域で山腹法面の崩壊や河川氾濫等が発生。関係自治会から土砂流出対策の要望</li> <li>・R元.12 関係自治会及び地権者説明会を開催し、事業への協力を依頼</li> <li>・R2.3 事業化に必要な保安林指定同意及び土地使用承諾</li> <li>・R2.5 府実施箇所の決定</li> </ul>		3,500		3,500			0
			(参考)補正後予算額	特定財源の内訳				
			3,500	府	災害に強い森づくり事業委託金		3,500	
			(参考)前年度予算額					
補正理由及び目的・目標	災害に強い森づくり事業(京都府委託事業)の採択に伴い、治山施設の整備や森林整備による土砂流出対策を実施し、安全で安心して暮らせる生活環境づくりを図る。							
事業概要	<b>■災害に強い森づくり事業 3,500千円</b> 森林の荒廃や溪流の浸食が見られる国分地区(仏川)において、土砂流出対策として、治山ダムの整備や人工林での間伐、竹林の伐採等を行う。		ビジョン重点戦略	—				
	○委託料 ・森林整備 2.0ha(間伐、竹林伐採) ・測量設計 一式		ビジョン基本施策	暮らしの基盤の整備				
	○事務費 一式		総合戦略	—				
	※全体計画(R2~R3年度予定) ・測量設計 一式 ・森林整備 一式 ・治山施設の整備 治山ダム 1基 床固め工 1箇所		【みやづビジョン2011・まち・ひと・しごと創生総合戦略以外の計画】					
	 <p>森林の荒廃状況</p>							
			市民の安心・安全で健やかな暮らしの実現					
			期待される効果等	 				
		担当部署	産業経済部農林水産課 産業基盤係		45-1627		2	